

THE WORLDFOILIO

ビジョン/ミッション

Jトラストグループは、金融事業および金融事業とシナジー効果が高いと考えられる事業分野において、国内外で積極的にM&Aや事業再編に取り組んでいます。私たちは、新たな成長ステージで金融ビジネスに軸足を置きながら、アジアでの成長に挑戦しており、また、様々な変化にも迅速に、誠実にチャレンジし続け、世界の未来を創造します。

ロゴマーク



ロゴマークは、「激動の時代に生まれ変わり、力強く進化してゆくJトラスト」を表現しています。(2009年から多くのM&Aを実施して参りました。その年はまさに弊社がこのロゴを発表した年でもあります。)

激動を表した荒波とそれを乗り越える力強さを球体に込めました。

球体には歪みがないことから、チャレンジや障害も乗り越え、公正・安心を体現するとともに、自在な動きが可能なことから、革新性・独自性という、当社の行動理念の意味も含めております。

Ｊトラストグループ企業理念

お客様のため、株主様のため、私たち自身のため、いかなる時も迅速に、誠実にチャレンジし続け、皆様とともに世界の未来を創造します。

推進項目

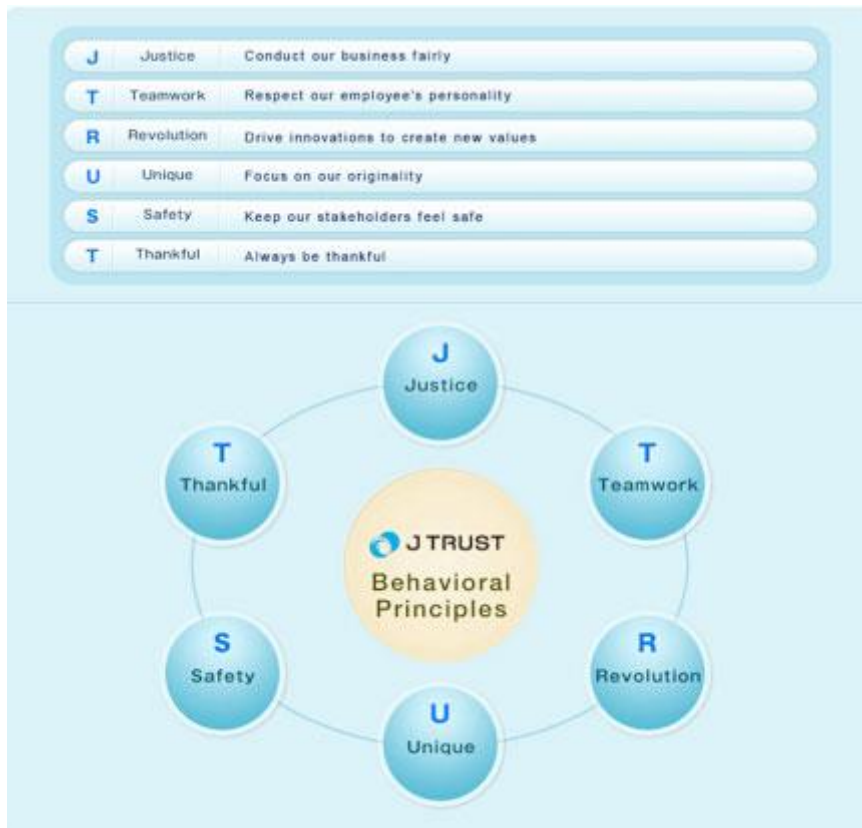
- お客様、株主の皆様、お取引先等、全てのステークホルダーをお客様と考え、その期待に応えるため、「お客様第一」の行動を実行してまいります。
- 様々な事象に対し「迅速」に対応するとともに、現状に満足することなく「創意工夫・改善」を実行してまいります。
- 「適時且つ正確な情報開示」を実行するとともに、業務執行にあたっては「高い倫理観」を持って取り組んでまいります。
- 「新たなサービスや価値観を創造・提供」し、経済の発展に貢献してまいります。

Ｊトラストグループ行動理念

私たちの行動理念は、Ｊトラストの英文字『J・T・R・U・S・T』の『Justice（公正）』『Teamwork（組織力）』『Revolution（革新性）』『Unique（独自性）』『Safety（安心）』『Thankful（感謝）』の6つで構成されています。

私たちは、ステークホルダー一人ひとりの声にお応えし、安心していただくため、公正で革新性や独自性があり、常に感謝の気持ちを忘れずに行動できる人材になろうとしています。

そうすることで、お客様の豊かな生活と明るい未来を応援できる良好な関係が生まれ、世界を元気にできるものと確信しています。



事業内容

Jトラストは、東京に本社を置く独立したファイナンシャルグループです。東南アジアでの銀行業、シンガポールでの投資事業、国内での信用保証事業、クレジットカード事業、不動産、及びその他の事業に従事しており、また他の国々においても事業展開を拡大しています。

現在の中核事業は次のとおりです：

- (1) 信用保証事業を中心にした国内金融事業
- (2) 韓国における貯蓄銀行事業
- (3) インドネシアにおける商業銀行事業
- (4) シンガポール投資事業

概要

Jトラストは日本ではあまり知られていないかもしれませんが、東南アジア地域、特に韓国、インドネシアでは「JT」(Jトラスト)として広く認知されています。

2008年、藤澤信義氏(現在の最高経営責任者(CEO))によるTOBにより、M&Aを通じ事業を拡大してきました。その結果、約7年で総資産は122億円から5,407億円(44倍)へ、営業収益は32億円から633億円(約20倍)へと急増しました。TOB後数年間は、国内M&Aを中心にアセットを積み上げ、その後、銀行と信用保証事業の提携を開始しました。中長期的にアジアでリテール銀行業を展開するというビジョンのもと、M&A戦略を推進しています。2016年3月期に入り、国内事業から韓国及び東南アジア金融事業へのシフトを加速させ、当面は海外2事業が当社の事業を牽引していきます。

製品／サービス

私たちは、金融・不動産事業の専門知識を駆使したサービスを提供しており、日本で蓄積した質の高いサービスを東南アジア地域に展開しています。

私たちは、著しい経済成長が見込まれる東南アジア地域において事業展開を加速させるとともに本地域の一層の発展に貢献していきたいと考えています。

日本:信用保証、債権買取・回収、クレジットカード事業、不動産事業、

シンガポール:投資事業

韓国:貯蓄銀行2行、割賦金融、債権買取および回収事業。

インドネシア:商業銀行1行、債権回収事業。

マーケット

日本、シンガポール、韓国、インドネシア、東南アジア、他をカバーしています。

事業

アジアにおける金融サービス。韓国において、貯蓄銀行2行(JT親愛貯蓄銀行、JT貯蓄銀行)を合わせた規模は、業界でもトップクラスです。

所在地

本社：東京。ジャパングオリティのサービスを提供しています。

シンガポール：アウトバウンド・インバウンド投資を行うため絶好の機会を提供します。

韓国：貯蓄銀行 2 行を保有。日本と韓国の文化の類似性を活かし、今まで培った専門知識でビジネスを拡大させます。

インドネシア：商業銀行 1 行を保有。高い経済成長が見込まれます。人口は、東南アジア地域で最大かつ世界第四位。平均年齢は約 28 歳。国民の銀行口座の普及率は、全人口のわずか 40 %と今後、大きな成長が期待されます。

競合他社と比較した強み

Jトラストは企業として若く、独立系金融グループです。

他金融機関と比較すると、より迅速な意思決定が可能で、リスクをコントロールしながら取り、新しい挑戦に挑んでおります。それと同時に、創立以来およそ 40 年の歴史を持ち、着実に経営を行っております。

経営

Jトラストグループが社会と共生していくには、株主の皆様やお客様から高い信頼を得るとともに、企業価値の最大化を図ることが必要と考えています。そのため、コンプライアンス(倫理・法令遵守)を柱とし、経営のスピード向上と内部統制・監査機能の強化が両立したガバナンス体制の整備を行うとともに、倫理憲章を制定し、経営の迅速性、透明性、健全性を確保するよう取り組んでいます。

Jトラストウェブサイト: <http://www.jt-corp.co.jp/en/>

以上